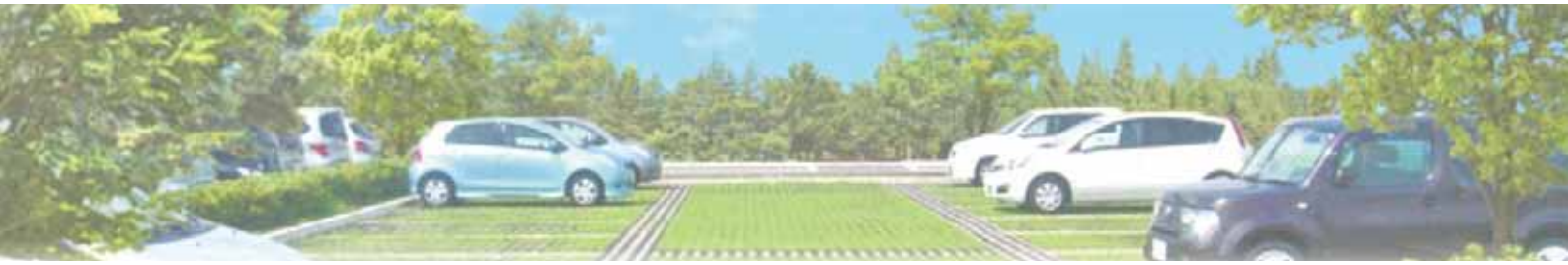
いつまでも みどり豊かな駐車場緑化システム

グリーンテクノパーキング



Green Techno Parking

ダイトウ テクノグリーン株式会社

グリーンテクノパーキングとは

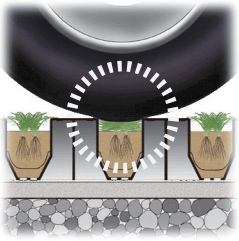
駐車場で植物を永続的に生育させることを可能にした駐車場緑化用システムです。
植物を苛酷な生育環境から守る工夫を随所に凝らした「GTP パネル」を使用し、
緑あふれる駐車場をつくります。

※普通乗用車の利用を想定しています

植物を長持ちさせるグリーンテクノパーキング

タイヤの踏圧から植物を保護

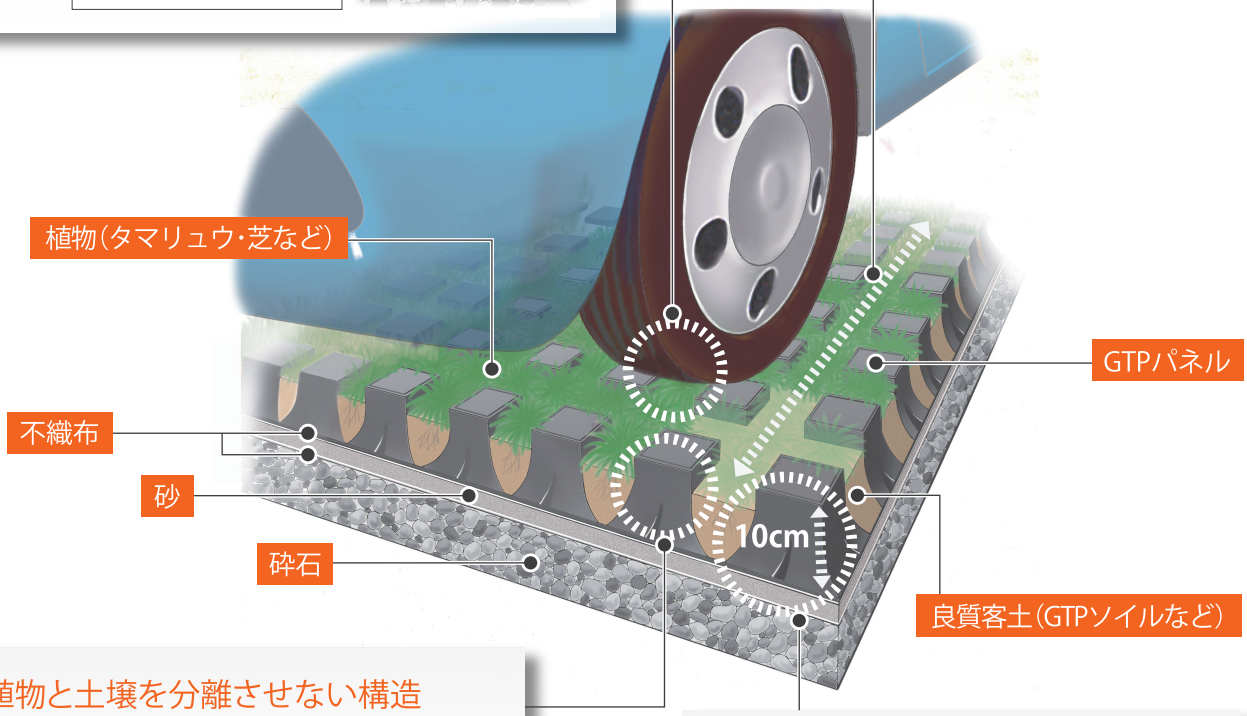
GTPパネルの柱部でタイヤの荷重を受けることにより、タイヤの踏圧から植物を保護します。



植物の茎にタイヤの踏圧がかからない構造

土壌の連続性

遮断的な構造を極力排除し、水平方向への土壌の連続性を確保しました。これによって、植物の根づまりや土壌の乾燥を防止します。



植物と土壌を分離させない構造

GTP パネルの柱部の側面に障害物がないので、将来的に土壌が沈下しても、植物が土壌に追随し、分離することはありません。
また一般的な植え付け方法が可能です。

土壌量を確保

GTP パネルの柱部の高さを 10cm と高くすることで、従来工法にはない土壌量を確保し、保水性や保肥性に優れた植栽基盤で植物の生育をサポートします。

■グリーンテクノパーキングと他の工法の比較■

	グリーンテクノパーキング	インターロッキング型 植生ブロック（※1）	従来型樹脂保護材（※2）
植物の永続性	★★★★★	★	★
樹種の多様性	★★★★	★★	★
緑　被　率	★★	★	★★★
耐　荷　重	★★	★★★	★★
歩　行　性	★★	★★★	★★★

※1 ブロックを敷き詰め、空洞部分や目地部分に芝生などを植栽する工法
※2 網目状の樹脂製マットを敷き、その上に芝生を張る工法

いろいろな植栽で個性豊かに

多様な植物による緑化が可能

設置条件（日照などの生育環境、美観、駐車場の利用頻度、予算など）にあわせた樹種の選択ができます。タマリュウ、芝だけでなく、背丈の低い地被類など多彩な植栽が可能です。

エバーグリーン

常緑で日陰に強いタマリュウを使用することで、芝では難しい条件（利用頻度の高い駐車場や建物の北側に位置する駐車場など）でもみどりを維持できます。

ローメンテナンス

剪定頻度の低いタマリュウを使用することで、管理にかかる負担を軽減できます。

グリーンテクノパーキングで使われる主な植物

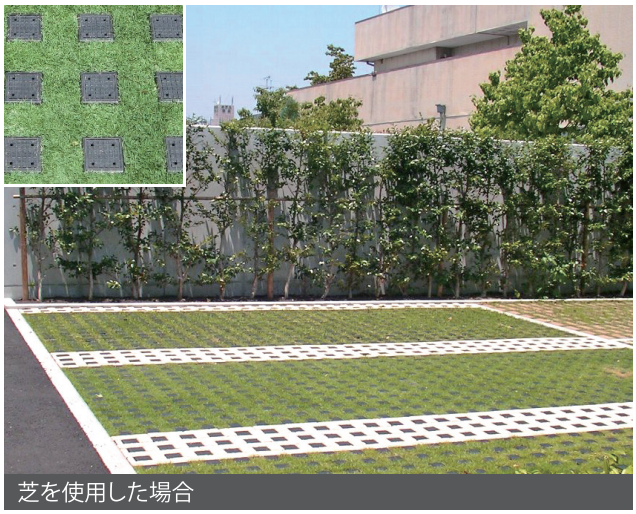


グリーンテクノパーキングの施工事例

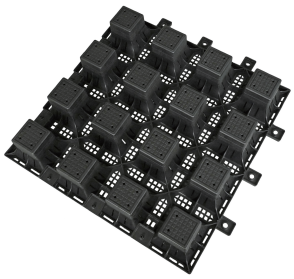

タマリュウ（124株/㎡）を使用した場合

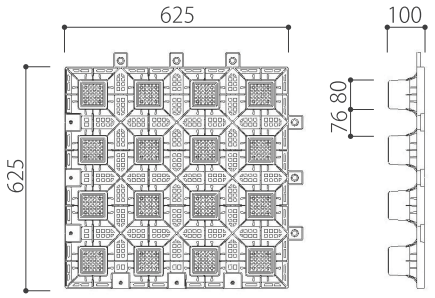

タマリュウ（42株/㎡）とマルチングを使用した場合


クローバーを使用した場合


芝を使用した場合

製品仕様





単位：mm

GTPパネル

型　番 ： GTP-10BK
サイズ ： W625×D625×H100mm
重　量 ： 3.2kg/枚
原材料 ： ポリプロピレン
（100%リサイクル材）
緑被率 ： 73.7%
(GTPパネルのみの場合)
耐荷重 ： 2トン車（満載時）重量まで

GTP ソイル



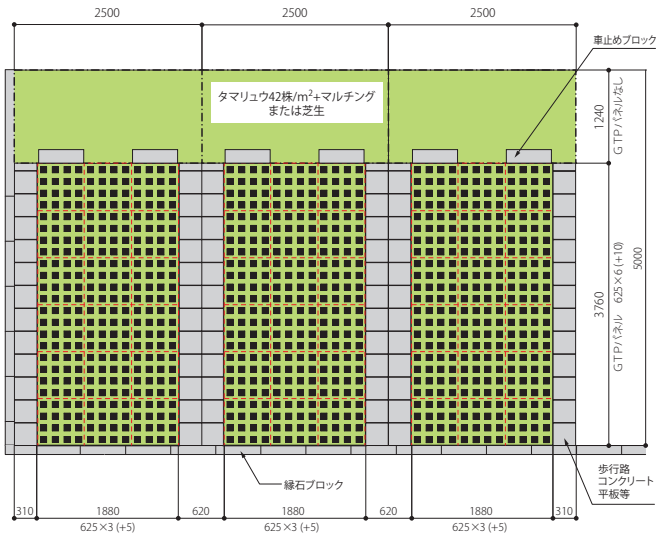
荷姿：30 リットル　ポリ袋入
保水性・保肥性・通気性に優れた人工土壌です。駐車場緑化専用の植栽基盤材として、そのまま使用できます。

GTP 歩行補助材



GTP パネルにはめ込むだけのオプション材です。緑被率を損なうことなく、歩行の快適性を向上できます。

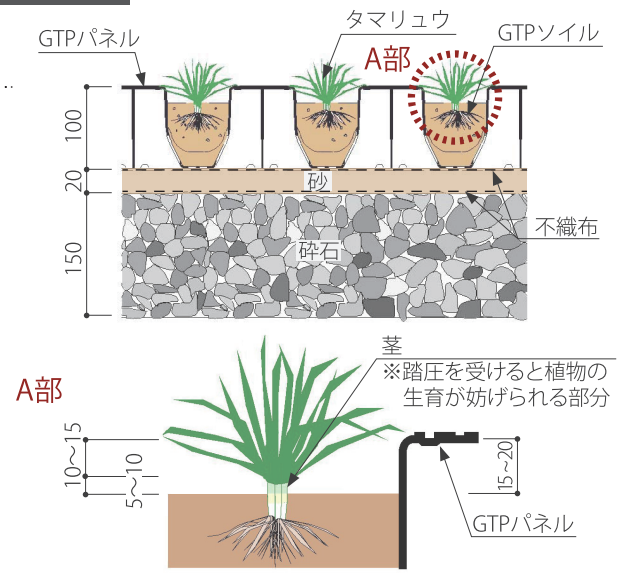
標準パターン図



※上記仕様の緑被率は 64.8%になります。

単位：mm

標準断面図



単位：mm

施工手順



①路盤整正転圧



②砂敷均し



③不織布施設



④GTP パネル設置



⑤客土敷均し



⑥歩行路設置



⑦植物植付・散水



⑧完了

■製造・販売元

技術開発スピリットで緑を創るメーカー
ダイトウテクノグリーン株式会社
〒194-0013 東京都町田市原町田 1 丁目 2 番 3 号
TEL：042-721-1703　FAX：042-721-0944　https://www.daitoutg.co.jp

特許第 4849686 号
特許第 5042779 号
特許第 5211127 号